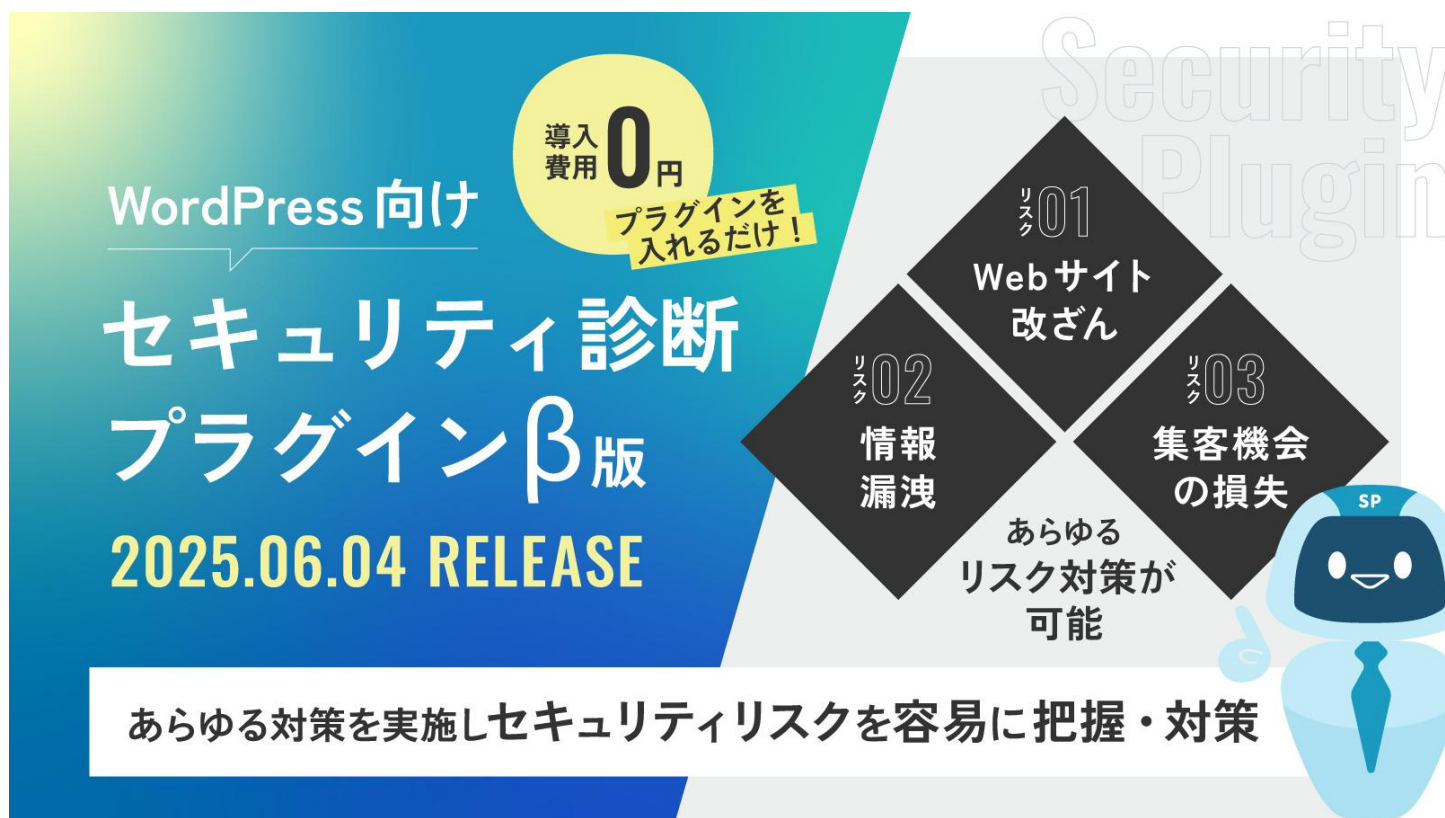


ジオコード、Webサイト作成・管理システム「WordPress」向けセキュリティ診断ツールのβ版を6月4日にリリース、AIがサイバーリスクを要約

Webマーケティングとクラウドセールステック事業を展開する株式会社ジオコード（本社：東京都新宿区、代表取締役：原口 大輔、証券コード：7357）は、Webサイトを作成・管理するシステム「WordPress」向けのセキュリティ診断ツール（プラグイン）のβ版を6月4日にリリースいたします。本プラグインは、WebサイトのセキュリティリスクをAIが自動で検出・評価するツールです。専門知識がないWebサイトオーナーでも、自社サイトのセキュリティ状況を容易に把握することができます。



The graphic features a blue and yellow background. On the left, text reads 'WordPress 向け セキュリティ診断 プラグインβ版 2025.06.04 RELEASE'. A yellow circle highlights '導入費用 0円' (Introduction fee 0 yen) with a tagline 'プラグインを入れるだけ!' (Just install the plugin!). On the right, a diamond-shaped diagram lists three risks: '01 Webサイト改ざん' (Website tampering), '02 情報漏洩' (Information leakage), and '03 集客機会の損失' (Loss of lead generation opportunities). Below these is the text 'あらゆるリスク対策が可能' (Possible countermeasures for all risks). A cartoon robot character with 'SP' on its head is at the bottom right. A white banner at the bottom states 'あらゆる対策を実施しセキュリティリスクを容易に把握・対策' (Implement all countermeasures to easily grasp and counter security risks).

■診断ツール（プラグイン）開発の背景

近年、Webサイトを狙ったサイバー攻撃は増加の一途を辿っており、その手口も巧妙化しています。多くのWebサイトオーナーは、セキュリティ対策の重要性を認識しているものの、専門的な知識や時間的な制約から十分な対策を講じることが難しい現状があります。特に「WordPress」は、無料で簡単に使え、カスタマイズ性も高いことから、世界の全Webサイトの約43.5%ものシェアを占めていると言われています。

本ツール（プラグイン）は、そのような課題を解決するため5月14日に開発に着手し、今回のβ版リリースに至りました*。AIの力を活用することで、誰でも手軽に自社のWebサイトのセキュリティ状況を把握し、必要な対策を講じられるようになることを目指します。

*WordPress向けセキュリティ診断プラグインの開発に着手：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000313.000006185.html>

■診断ツール（プラグイン）の主な機能

本プラグインは、Webサイトの脆弱性となりうる以下の要素を自動的に抽出し、総合的なリスクレベルを5段階で評価します。さらに、AIによる診断結果の要約機能により、専門的な知識がなくてもリスクの内容が理解しやすくなっております。

サーバー情報	OS・サーバーソフトウェア・データベースなど、サーバー構成情報を確認
WordPressバージョンチェック	WordPressのバージョンや既知の脆弱性を確認
PHPバージョンチェック	PHPのセキュリティサポートの状況や既知の脆弱性を確認
インストール済みプラグインチェック	プラグインの脆弱性や使用状況を確認

上記をはじめとした合計10個程度の要素に基づき、Webサイトのリスクレベルを判定します。

■セキュリティリスクの早期発見と通知

本プラグインは、定期的にWebサイトのセキュリティレベルを自動でチェックし、リスクが発見された場合にはサイトオーナーに速やかに通知します。

週に一度の自動セキュリティチェック	定期的にサイトのセキュリティ状況を検査
定期的なレポート	セキュリティに問題がない場合でも、毎週サイトオーナーに状況をレポート
問題点の明確な指摘	セキュリティ上の問題が発見された場合は、具体的な問題点と推奨される対策を提示

■今後の展開

今後はプラグインの機能をさらに拡充し、サイトのセキュリティレベル向上に役立つ機能も追加する予定です。このプラグインがあることで、Webサイトのセキュリティリスクを検知できるようになり、検知されたリスクに対して具体的な対策を実施する場合は、当社が提供する「WordPress セキュリティプラン」（参考：<https://www.geo-code.co.jp/webdev/securityplan/>）にて、より専門的かつ包括的なサポートも可能です。

「WordPress セキュリティプラン」では、Webサイトの不具合発生時の修正対応やWebエンジニアへの電話問い合わせなど、お客様のトラブル状況に合わせてお困りごとをスピーディーに解決いたします。

より多くのWebサイトオーナーのセキュリティ対策を支援できる様、サービスの改善や機能の開発を進めてまいります。プラグインの正式リリース時期や詳細な機能については、改めてご案内させていただきます。

■ジオコードのWebサイト制作について

長年の実績と経験に裏打ちされた高い技術力が特長です。創業翌年の2006年にWebサイト制作のサービス提供を開始し、これまでに4,800サイト以上の制作実績を積み重ねてきました。SEO対策やWeb広告サービスも提供しており、検索に強いWebサイト制作とマーケティングを一気通貫で行えるのが最大の強みです。コンテンツマーケティング、Web広告の運用、効果的なLP制作、UI・UXの改善など、制作から集客までをジオコード1社で完結できます。

さらに、当社はMA、SFA、CRMのすべてを搭載した「ネクストSFA」も開発・提供しているため、見込顧客の育成、案件管理、受注率アップまで、トータル的なサポートも可能です。



【サービスサイト】<https://www.geo-code.co.jp/webdev/>

■株式会社ジオコードについて

ジオコードは、SEO対策とWebサイト制作を融合・発展させた「オーガニックマーケティング」やWeb広告運用などのサービスを提供するWebマーケティング事業と、クラウド営業支援・顧客管理ツール「ネクストSFA」などを活用したクラウドセールステック事業を展開。

Webマーケティング&営業DXで、集客から、受注までの全てを一社完結で支援し販売拡大に貢献するとともに、DX推進にも寄与するサービスを提供し、顧客の経営を攻守両面から支援しています。



社 名：株式会社ジオコード

代表者：代表取締役 原口 大輔

所在地：東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー 10F

設 立：2005年2月14日

資本金：3億6,386万円（2025年2月末現在）

上 場：東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：7357）

事 業：Webマーケティング事業、クラウドセールステック事業

H P：<https://www.geo-code.co.jp/>

■お問い合わせ先

<WordPressのセキュリティやプラグインについて>

株式会社ジオコード

オーガニックマーケティング 制作部

メール：info@geo-code.co.jp

電 話：03-6274-8081